



私がお答えします

あなたは日常の診療を通して、疑問を持ちながら何気なくやり過ごしていることや訊きそびれていることはありませんか?このコーナーでは、患者さまをはじめそのご家族の、診療におけるさまざまな質問や相談に、当院と当グループクリニックの適任スタッフがお答えするコーナーです。

？子宮ガン検診はいつでも受けることができますか

ANSWER

子宮腔部の表面の細胞を採って検査しますので、生理前が理想です。

“定期的のガン検診を受けるとき注意すること”として、

①受診前1週間は腔内の洗浄を避ける。

②受診前2~3日は性生活を避ける。

- ③生理中及び生理後4~5日間の受診を避ける。
- ④粘液の多い排卵日は避ける。
- ⑤しかし、異常な症状(不正出血、性交時の出血、閉経後の出血、異常なおりもの)がある時は、すぐに専門医の診察を受けてください。
- 以上のことを説明しています。

？子宮ガン検診はどのように検査しますか

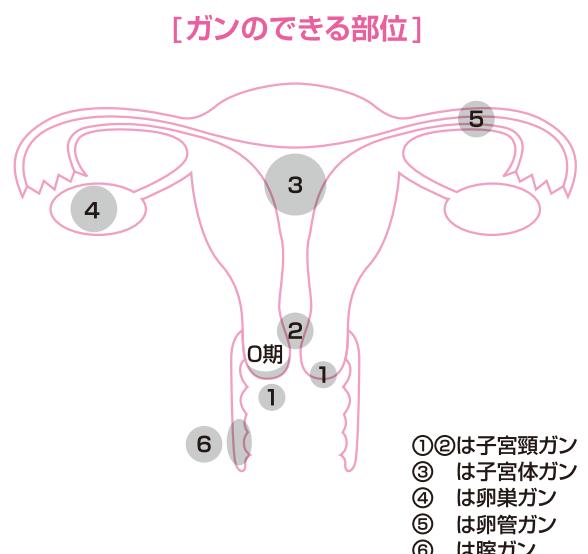
ANSWER

子宮頸ガン検診は、図の①②の部分を検査します。検診で来院されたら、子宮頸部の細胞を探ります。必要があれば、体ガン③の検査をすることもあります。

婦人科の診察と同じ要領で内診台に横になっていただき、医師が子宮頸部の分泌物を綿棒またはブラシで細胞を採取します。細胞を特殊な方法で染色し、顕微鏡で検査して診断します。

結果は1週間でわかります。

当院では、拡大鏡で子宮腔部を10~20倍に拡大し、表面に異常がないかチェックしています。その他、超音波で子宮、卵巣に異常がないかどうかをも確認しています。



？検診に持参するものがありますか

ANSWER

婦人科手帳または記録に残せる手帳をお持ちであればご持参ください。他に、健康診断や他院で検査された血液検査などのデータがある場合は参考になります。また、服用中の薬がある方は、その薬がわかる“おくすり手帳”などをお持ちください。当院では、30才から若くても異常が出た方に婦人科手帳をおすすめしています(手帳代金がかかるため強制ではありません)。

他の病院にかかる時にも情報を記入してもらい、検査データも貼れますので、自分のカルテとして持ち歩いていただきたい、と説明しています。ご希望の方は10番処置室で声をかけてください。

乳ガン検診は、婦人科検診の前に受診して手持ちの婦人科手帳に記録してもらうか、データをもらって検診時にご持参ください。

？子宮頸ガンワクチンを接種したら、 ガン検診は受けなくてもよいですか

ANSWER

子宮頸ガンワクチンは、とくに子宮頸ガンになりやすい一部のHPV(ヒトパピローマウイルス)感染を予防するものです。ワクチンを接種した

からといってすべて予防できるものではありません。ワクチン接種後も定期的に子宮頸ガン検診を受けることが大切です。

子宮ガンは早期発見すれば、100%治る病気です。症状がなくても1年に1回の定期検診をおすすめします。福山市は20才から年に1回は市の補助がありますので、ぜひ検診を受けてください。



准看護師(外来副主任) 東屋香保里



”小池やすはら 小児クリークリニック“便り



暑い夏がやってきます。今年は春の過ごしやすい時期はあつという間に終わり、いきなり夏のような暑さになりました。暑さに負けず元気にお動き回っている子どもたちですが、水分補給や帽子の着用を忘れず、熱中症には十分注意しましょう。

少し前の休日、外出先で子どものおむつを替えようとベビールームに入ったところ、5台ほどのおむつ替えシートと

椅子には赤ちゃん連れの方がたくさんおられました。そしてその赤ちゃんの傍にいるのはみんなお父さん！という光景を目にしました。育児に参加しているお父さんが増えているんだなあと感心しましたが、実際には仕事が忙しくてなかなか難しいお父さんもたくさんおられると思います。それは仕方がないことですが、忙しくて育児に参加できないということは、その間お母

さんがひとりで頑張っているということです。初めての育児の場合は不安も多くなおさら大変です。お父さんも疲れていて大変だと思いますが、たまにはねぎらいの言葉をかけてあげてください。普段から子どもの面倒をみたり家事を手伝ったりすることは難しくても、お母さんを支えることで育児の手助けになります。お母さんが笑顔で育児ができるように、ぜひ声かけをしてあげてくださいね。

私事ですが、昨年夏に第2子を出産し11月から仕事に復帰いたしましたが、特殊外来のみの診療とさせていただいておりました。長い間ご迷惑をおかけしましたが、8月1日より通常勤務となりますので、お知らせいたします。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

医師 小池美緒



from KOIKE-YASUHARA Pediatric Clinic

歯は口より、 ものを言い!?

小池デンタル
クリニック発

歯科の診療科って
どんな科があるの?

歯科には主要3科と言われるものがあります。

歯科保存科、歯科補綴科、歯科口腔外科

がこれにあたります。それぞれ何を治療する科なのか説明していきましょう。

歯科保存科：しかほぞんか

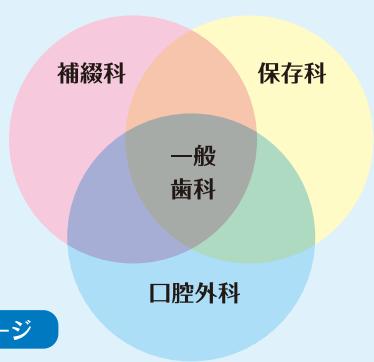
歯を抜くことなく、自分の歯を口の中に維持・保存させ、機能させていくことを目的とした科です。歯を失う主な原因には『虫歯による歯の崩壊』、『虫歯放置による神経または歯の根の病気』、『歯周病(歯槽膿漏)』があり、これらを治療する科になります。

歯科補綴科：しかほてつか

補綴(ほてつ)とは歯が欠けたり、なくなったりした場合に、かぶせ物(銀歯・金歯・白い歯)、差し歯、入れ歯(義歯)、インプラントなどの人工物で見た目やかみ合わせを補うことを言います。見た目や噛み合わせをより良い状態に治す専門科です。また、最近多くなってきている顎関節症の処置などを行っています。

歯科口腔外科：しかこうくうげか

歯を抜くこと、口内炎の処置、骨を削って形を整えること、さらに大学病院・総合病院などの病院歯科では口の周囲に発生したガン(顎ガンや舌ガンなど)の処置などをしています。口の周囲の外科手術をイメージするとわかりやすいかもしれません。



主要3科のイメージ

これら主要3科は歯医者をやっていく上の基本でもあり、主要3科の専門の先生には及びませんが、一般的歯科医師は一定レベル(いわゆる一般歯科:開業医のレベル)の知識と技術を持っています。

主要3科の他には、歯の矯正(歯並びをきれいにすること)を行なっていく歯科矯正科、年齢によって区分される小児歯科や高齢者歯科、保存科から独立した歯周病科、めずらしい所では歯科麻酔科や歯科放射線科というものもあります。さらに特殊科の中には歯科口腔インプラント科や障害者歯科というものもあります。他にもいろいろな科がありますが、代表的なものはこのくらいでしょうか。それぞれの診療科には対応した学会があり、学会から認められた[認定医]、さらに専門的な知識・技術をもつ[専門医]と呼ばれる先生などがいます。各学会のホームページ(HP)を調べると各科の[専門医]を探すことができますが、[専門医]は実はそんなに多くいません。

福山には主要3科の[専門医]は

日本歯科保存学会：0名[広島県：16名中]

日本補綴歯科学会：5名[広島県：35名中]

※私はコレです

日本口腔外科学会：詳細明記なし[広島県：35名中]

(2013年5月28日HP記載専門医)

ついでに皆さん気が知りたそうなところでは、

日本矯正歯科学会：4名[広島県：11名中]

日本小児歯科学会専門医：4名[広島県：43名中]

(2013年5月28日HP記載専門医)

となっています。福山では学会認定の[専門医]は片手で数えられる人数しかいないということです(歯医者はコンビニより多いのに!?)。

医科を探すとき、専門科の先生のところを探しませんか? 内科、外科、産婦人科、小児科、整形外科、etc…

ところが歯科ではいろんな科が掲げられているのをよく見ますが、歯科医師であれば[専門医]でなくても掲げられます。

では、歯科の専門科はどうやって探せばいいのでしょうか? 専門の診療科にかかりたいと思うなら、各専門科の学会HPで[専門医]を検索してみてください。きっとよりよい治療に出会えると思います。

院長 小池秀行
歯学博士 日本補綴歯科学会専門医

※歯が欠けたり失われたりした場合に、かぶせ物、差し歯、ブリッジ、入れ歯(義歯)、インプラントなどの人工物で補い、機能・審美を回復することを専門とし、学会で認められた歯科医師です。

社団法人日本補綴歯科学会 <http://www.hotetsu.com/p1.html>